

学発番号: 学18-056
事業名: 第25回京都CDEの会講習会
日時: 平成31年2月24日(日)13:20~16:50
場所: 京都大学医学部創立百周年記念施設 芝浦会館 山内ホール
主 題1: 糖尿病患者に対する運動指導におけるリスク管理
講 師1: 佐藤 達也先生(京都大学医学部附属病院 理学療養士)
主 題1: 高齢糖尿病への運動支援~現場で使えるワンポイントアドバイス~
講 師1: 松井 浩先生(有限会社ヒューマンモア代表取締役、NPO法人 J-HOPE副理事長)
主 題1: 運動指導でこんなとき、どうしていますか? グループディスカッション ワールドカフェ
講 師1: 松井 浩先生(有限会社ヒューマンモア代表取締役、NPO法人 J-HOPE副理事長)
参加数: 総数:63 人(京臨技会員:5名)
報告者: 青山 絹子 (京都岡本記念病院)

以下、講演内容など

京都CDEの会の研修会は、臨床検査技師だけでなく看護師、栄養士、薬剤師等の多職種を対象に糖尿病に関わる研修会を年2回開催しています。今回は糖尿病患者における運動療法の実践をテーマにした研修会でした。糖尿病療養において食事療法、薬物療法、運動療法が3本柱となりますが、運動療法の必要性と指導する上でのリスク管理について理学療法士の佐藤先生にお話し頂きました。次に松井先生より開眼片足立ちやスクワットなどを楽しく参加者が体験すると同時に患者へのアドバイスのポイントを指導頂きました。グループワークでは、どのように患者に指導すれば運動療法を継続頂けるか、指導する上で困っていることなどを情報交換しました。以上、今後の糖尿病療養指導だけでなく自身の運動管理に役立つ内容でした。